

# おおはる 議会だより

oharu gikai

●発行 大治町議会  
〒490-1192  
愛知県海部郡大治町  
大字馬島字大門西1番地の1  
TEL 052 (444) 2711 (代)  
FAX 052 (444) 0086  
E-mail: gikaijimmyoku@town.oharu.lg.jp  
●編集 議会広報特別委員会  
●発行日 令和5年2月1日



No.177

10・11月臨時会  
12月定例会

多世代交流センター

8月開所へ

議会のあらまし

10月

臨時会は10月21日に開会し、住民税非課税世帯へ一世帯当たり5万円を支給するなどの補正予算を、また11月臨時会は11月22日に開会し、

町民

一人当たり2千円の商品券を支給するなどの補正予算を可決しました。  
12月定例会は、11月30日に開会し、多世代交流センターを令和5年8月に開所するなどの13議案を可決し、12月16日に閉会しました。

10月臨時会  
主な補正予算

▼価格高騰緊急支援給付金  
1億3797万3千円  
住民税非課税世帯と家計急変世帯に対し、給付金を支給します。

▼子育て世帯臨時特別給付金  
5422万5千円

物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するため、対象児童一人につき1万円を支給します。

▼福祉巡回バス事業費  
34万2千円

4月からの巡回バスルート変更に伴う費用です。

▼出産・子育て応援事業費  
6104万円

出産・育児を支援するため、応援金を支給します。

11月臨時会  
主な補正予算

▼医療・介護・保育施設などへの物価高騰対策支援金  
745万円  
町内の施設に対し、支援金を交付します。

▼町公共施設修繕等  
基金条例の制定

公共施設の大規模修繕などに備えるため、新たな基金を設立します。

▼町職員の定年などに  
関する条例の改正

定年を段階的に引き上げ、雇用体制を変更します。

主な補正予算

▼老人福祉センターなどの  
改修工事費  
5090万7千円

老人福祉センターなどを多世代交流センターへ改修する工事費用です。

▼保健センター備品購入費  
19万6千円  
健康講座などで使うプロジェクターを購入します。

妊娠届時 5万円  
出生届時 5万円



老人福祉センターなどを「多世代交流センター」へ  
どう変わるの？

西條地区にある老人福祉センター・在宅老人デイサービスセンター・西公民館を令和5年3月末で廃止し、新しく多世代交流センターを開設します。休館日は、月曜・祝日と年末年始に変更となります。浴室は、土曜日と日曜日のみ利用可能で、料金は100円です。(未就学児は無料です。)

4月初めから8月中旬まで改修工事を行うため、閉館します。投票所や適応指導教室トラスティは、閉館中も利用できます。





# 議案質疑 ダイジェスト

本会議と常任委員会で行われた議案に対する質問と答弁を要約してお知らせします。

## 公共施設修繕等 基金条例

◆基金規模はどのくらいか

質問 基金の規模や年間の積み立て額の想定は。

また、基金を活用する工事はどのようなものか。

◆答弁 今後40年で、公共施設の修繕などにかかる費用は、109億円と試算しており、毎年の財政状況を見て積み立てていく。

1千万円以上の工事に、活用する予定である。

## 多世代交流センター の設置に関する条例

◆旧名も使ってはどうか

質問 多世代交流センターの名称を、旧名と併せて表記してはどうか。

◆答弁 老人福祉センターや西公民館などの旧名と併記することも検討する。

◆なぜ土日だけなのか

質問 老人福祉センターの浴室は、月曜から金曜まで利用できている。

しかし、多世代交流センターになると、浴室は土曜と日曜だけの利用になるのはなぜか。

◆答弁 浴室は、多くの利用者が見込まれる土曜と日曜とした。

## 一般会計補正予算

◆ワクチン接種の実績はどうか

質問 新型コロナウイルススワクチン接種に関連する事業費の返還金が出ているが、なぜか。

◆答弁 4万6493件の実績となり、会場運営やスタッフ費用などの余剰金が発生した。

◆工事内容は

質問 老人福祉センターの改修工事の内容は。

よって、基本構想を策定することになった。

## 第5次大治町総合 計画基本構想の策定

◆ビジョンはあるのか

質問 第5次総合計画のビジョンをどう考えているのか。

◆答弁 ICTの発展やウィズコロナ、アフターコロナを見据えつつ、ずっと住みたいと感じてもらえるよう、今後10年間の計画を策定する。

◆なぜ町が計画を立てるのか

質問 砂子地区基本構想策定業務について、なぜこの事業を行うのか。

◆答弁 昭和47年にこの地区は暫定的に第一種低層住居専用地域とされた。

この間、地元地権者の発起で区画整理事業を行っていたが進まず、令和元年に入って、再度、検討会が開催されるなど進み始めた。

その後、県から暫定用途地域解消のため、町として目指すべき当地域の将来像も含め計画を描いてはどうかとの助言を受けた。



## 国民健康保険 特別会計補正予算

◆どれくらい増えた

質問 コロナによる傷病手当金増額の補正予算が出ている。これまでの支給の状況は。

◆答弁 一昨年度一人、昨年度も一人だったが、今年度は今までに28人に支給している。

## 討論

### 反対・賛成

多世代交流センターの設置に関する条例

反対 吉原 経夫

老人福祉センターなどを廃止し、新たに多世代交流センターを設置する条例である。

老人福祉センターで無料で入浴できたものを、総合福祉センターに移行することで、高齢者の無料入浴が守られることになり、大変評価できる。

しかし、従来平日の月曜から金曜まで入浴できたのが、今後入浴できなくなる。よって反対する。

賛成 後藤田 麻美子

これまでの老人福祉センターの機能を総合福祉センターに集約し、子どもから高齢者まで全ての町民を対象にした交流の場の提供と促進を図るために設置するものである。

また、浴室に関しては、災害時に利用可能な状態を保つことを前提とし、利用者が多く見込まれる土日を入浴可能とした。福祉施策として適切と考え、賛成する。



## すみだあきとし 3議員と住田昭敏監査委員へ 自治功労者表彰



在職12年の功績により、町長から表彰されました。

## もっと多くの人に町政や議会を身近に感じてもらうにはどうすればよいか

## 議会報告会を開催しました

- 日時 11月11日(金) 午後7時
- 場所 公民館2階講義・会議室
- 参加者 13人

皆さまから頂いたご意見は、行政側に報告しました。内容は町ホームページに掲載してありますので、ご覧ください。

今後町民の皆さまとの意見交換の場として議会報告会を行います。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

※下記から直接アクセスできます。



議長から町長へ報告

## 予算・決算を報告



## 懇談会では熱い議論を交わす



議案	賛成	反対	議決結果	
10月臨時会 令和4年度 一般会計補正予算(第7号)	10	0	可決	
11月臨時会 令和4年度 一般会計補正予算(第8号)	10	0	可決	
12月定例会	町職員の高齢者部分休業に関する条例制定	10	0	可決
	町公共施設修繕等基金条例制定	10	0	可決
	町多世代交流センターの設置及び管理に関する条例制定	9	1	可決
	町職員の定年等に関する条例等の一部改正など	10	0	可決
	町立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部改正	9	1	可決
	令和4年度 一般会計補正予算(第9号)	9	1	可決
	令和4年度 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	10	0	可決
	令和4年度 介護保険特別会計補正予算(第2号)	10	0	可決
	第5次大治町総合計画基本構想の策定	9	1	可決
	町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正	10	0	可決
町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例及び教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	10	0	可決	
町職員の給与に関する条例の一部改正	10	0	可決	
令和4年度 一般会計補正予算(第10号)	10	0	可決	



# ずばり直言！ 一般質問

スマホから簡単に見られます！



一般質問とは、議員が自身の考えや町民の声をもとに、町政全般について質問することです。質問と答弁を要約してお知らせします。

## まつりで町に活気を



コロナの影響により、中止していたイベントや行事が再び、行われるようになった。まつりによって地域コミュニティなどが活性化し、町民相互のネットワークやエネルギーがまちづくりの大きな力になると考える。現在のイベントへの費用補助を増やしていく考えや、町主催で、まつりなどを開催する考えはないのか。

商工会主催のまつり「はるウイン」  
青年部による手筒花火



### どう協力していくか検討する

町長 町主催の祭りや、祭りに特化した事業への補助の考えはない。しかし、団体などの祭り開催には、できる限り協力していく。地域コミュニティの形成についても、大きな課題だと認識しており、今後の総合計画の中で、「住民参加」「協働」など、検討を図っていく。



## AYA世代のがん患者に支援を



がんは、今や国民の2人に1人がかかる病と言われている。終末期在宅療養を望むAYA世代（おおむね15才から39才）のがん患者は介護保険の適用外であり、各種介護サービスを利用するにも全額自己負担となる。本町として、在宅療養費の助成や支援する考えを問う。

AYA世代とは…  
Adolescent & Young Adult  
(思春期) (若年成人)

様々なライフイベントに直面する世代



### 在宅療養支援を検討

町長 本町では、今年度から医療用ウィッグや乳房補整具など全年齢を対象とした、APIアランスケア支援補助を行っている。安心して在宅で療養ができるよう、県の動向などを注視し、支援についても情報収集に努める。



## 学校運営協議会設置後の状況は



小中学校4校で、一つの学校運営協議会を設置したが、どのように進んでいるのか。また、地域との交流や連携を重視した教育を行う中で、町民の声を議論する場である学校運営協議会に、多くの方が参加できるようにするのか。今後、学校はどのように変わっていくのか。



学校運営協議会

### 地域と学校との信頼関係を深める

教育長 町として、今まで学校の要望に、地域住民やボランティア団体に協力してもらった。今後、学校運営協議会により住民の意見を取り入れていくよう、努める。また、連携・協働が進化・進展して地域とともに学校づくりが進んでいくものと考えている。



## 避難行動要支援者への対応はどうなっているのか



災害の多い日本において災害を防ぐ取り組みとともに、近年は災害発生後の被害をいかに最小限に抑えるかが注目されており、内閣府や国交省もこの減災を提唱している。避難行動要支援者の把握や対応方法、周知などはどうなっているか。また、ペットの受け入れについてどう考えているのか。



### 受け入れ態勢向上に努める

町長 避難行動要支援者の対象667人中、451人に登録の同意を得ており、制度の内容は町ホームページにて周知を図っている。対応方法の一つとして、必要な薬などは、家庭内での備蓄をお願いしている。ペットの受け入れは屋外にて検討中である。



## 女性デジタル人材育成の推進を



長引くコロナ禍で失業し、困窮する女性の増加が問題となっている。今後、IT人材が不足すると考えられている。国は令和4年4月に女性の就労獲得、所得向上を目的とする「女性デジタル人材育成プラン」を策定し、今後、集中的に取り組むこととなっている。町の取り組みはどうなっているか。



### 情報収集していく

町長 国のプランは、育児・介護により就労に制約がある女性を対象と捉えており、「就労に直結するデジタルスキル」は、専門的かつ高度な内容となる。そのため県の研修やセミナーを紹介し、デジタルスキル習得・就労に必要な支援については、実施可能な施策を情報収集していく。



## 障がいのある子どもや親に寄り添いを



障がいを持つ子どもの親は、学校の入学から卒業後の就職、また、親亡き後の生活まで悩みや不安は、ずっと続いている。小中学校での支援の体制や情報交換、中学校卒業後の支援方法はどうか。



### 本人と保護者と共に考える

町長 小中学校で保護者間の情報交換は、現在コロナ禍により中止しているが、令和5年度から再開する予定である。中学校卒業後は、本人の興味や適性、保護者の願いなどを踏まえ、よりよい進学などについて、担任・進路指導主事を中心に本人、保護者と共に考えている。





●日付 令和4年12月21日  
 ●テーマ 「役所を動かす質問の仕方」  
 ●講師 地方議員研修講師 川本 達志 氏

議員の提案する政策を実現するため、行政や職員を動かすには、どのような一般的な質問、質疑を行えばよいか、という内容の講義でした。



・日頃から問題意識を持って学習し、調査することで、課題を正確に認識する。

・写真や数字、住民の意見や具体例を用いて、問題を行政と共有できるように説明する。

・他団体の成功例などから自治体の情勢と財源に落とし込んで、解決策を具体的な政策として提示する。

・理解・納得を生むことが、問題解決や政策実現につながる。

・自分の考えを正しいと決めつけるのではなく、正しい質問、質疑を積み重ねていくことが大切。



議員一同、より良い質問、質疑を積み重ね、町の発展に寄与してまいります。  
 (三輪 明広)

向輝が11月13日に生まれ、出生届を出すタイミングをいつにするか迷っていました。退院日に合わせて出生届を出すのが直前に決まりました。



「おめでとうございます。大治町にとって記念すべき届け出となり、驚かれました。今のお気持ちは。」



人口が33,333人に到達し、12月24日に記念証交付式がありました。

11月18日に出生届の提出で人口33,333人目となった鈴木向輝くんのご両親、鈴木俊介さんと遥さん(共に33歳)にお話を伺いました。

「大治町を選んだ理由を教えてください。」

長男(亮太君)の出生もあり、実家が中村区なので、実家に近い大治町に家を購入しました。また、スーパーや飲食店、公園などが近くにたくさんあって、住みやすいと感じたからです。

「一日でも提出する日がずれていたら、このようなお祝いをしていただけるともなかったかもしれないので、家族みんな驚きとともに、喜びでいっぱいです。」

「大治町に住まれて何年ですか。」

5年になります。

「どんなお子さんに育ってほしいですか。」

33,333人目という運を味方につけて、名前の通りに輝かしい未来に向かって、元気に育ってほしいです。

「町に期待されることは。」

スポーツセンター内のプールの再開を待ち望んでいましたが、再開されないことを知り、残念です。プールの跡地に新設される予定の施設を、楽しみにしています。

「他に何かありますか。」

通学路で危ないと感じる場所があるので、歩行者も運転者もお互いが安心して通行できるよう道路の整備をお願いしたいです。



まちかどインタビュー No.70



(手嶋いずみ)

2年前(令和2年10月1日時点32,399人)からこの式典は企画されており、ついに33,333人に到達し、この日を迎えることができました。  
 ミルクの時間にもかかわらず、終始おとなしかった向輝くんは、将来の姿を見るようでした。すくすくと成長されることを、心よりお祈り申し上げます。  
 向輝くんと共に、大治町もさらに住みよい町へと成長していけるよう、努力してまいります。  
 本日は、ありがとうございます。

暫時休憩



▼今年の干支は「癸卯(みずのとう)」  
 …これまでの努力が花開き実り始めること。  
 ▼今年から、「成人式」を「二十歳のつどい」と名称を変えた。  
 コロナ感染症の影響で小学校区ごとに開催されていた式典が、3年ぶりに全体で行われた。  
 多少の規制はあったが、久しぶりの友人との再会や恩師からのビデオレターに笑顔が溢れていた。  
 ▼また、今年は統一地方選挙の年でもある。  
 2月の知事選を皮切りに4月の県議選、そして町議選が行われる。  
 大治町は、毎回、県内で低い投票率である。少しでも議会に興味・関心を持ってもらえるよう、議員一同努力していきます。

3月定例会 日程(案)

- 2月24日(金) 10:30 議会運営委員会
- 3月 1日(水) 開会 上程・提案説明
- 6日(月) 一般質問
- 7日(火) 11:00 質疑など
- 9日(木) 総務建設常任委員会  
 予算決算常任委員会(総務建設分科会)
- 10日(金) 文教厚生常任委員会  
 予算決算常任委員会(文教厚生分科会)
- 17日(金) 10:00 予算決算常任委員会  
 11:00 採決など 閉会

※その他は午前10時開催です。日程は変更となる場合があります。  
 陳情書などは2月16日受付分まで取り扱います。  
 定例会日程は、町ホームページにも掲載しています。